

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社共栄コア

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		社訓を社内掲示し、朝礼で唱和することで意識の共有を図っている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		【予定】2022年度中に定期的にコンプライアンス研修を行っていく。																	16
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		取引先との情報交換や意見の反映を随時行い、常に公正な取引を実施している。										10							16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		営業部長を責任者とし、日々の営業活動の中で社内外のステークホルダーとの良好な関係性構築を進めている。また、営業備品等は環境に配慮した製品を優先して購入している。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		顧問弁護士事務所と連携し、適宜情報の社内共有を図っている。								8.2 8.3	9								
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		社内で扱った個人情報は利用後に必ずシレッター処理を行っている。																	16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		弊社ホームページ内にて問い合わせフォームを設置し、外部からのご意見・ご要望を受ける仕組みを作っている。また、顧客や取引先との商談・打合せ時にご意見・ご要望のヒアリングを随時行っており、双方向のコミュニケーションに努めている。															16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスマント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●									9		11		13.1				16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	営業部長を使用人兼取締役に任命し、幹部候補としての指導を始めている。							8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別・年齢・障がい・国籍・出自などによる差別や各種ハラスマントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		朝礼を使って情報共有を行い、各種ハラスマントや差別・人権侵害の防止に努めている。			4.3 4.4	5.1 5.2			8.5 8.7		10.2 10.3							16.1 16.2	16.7
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		朝礼時に担当者より安全運転の呼びかけを行い、交通事故防止に取り組んでいる。		3					8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		パートタイム労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金の原則に沿った体制の整備・対応を行っている。				5.5			8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・顧問社会保険労務士と連携し、出勤簿によるチェック等を実施している。 ・「子の看護休暇・介護休暇」を有給で取得可能な体制を整えている。			3		5.5		8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		経費を支給し、中小企業大学校等で行われる経営やマーケティング、他ビジネス関連の研修受講機会を提供している。			4	5.5			8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		全従業員が2年に1回、5日間のリフレッシュ休暇を取得できる制度を設け心身のリフレッシュを図っている。		3					8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		60歳定年後も嘱託社員として再雇用できる制度を設けている。			4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	感染状況に応じて、在宅勤務(テレワーク)やオンライン会議を実施している。		3					8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●								8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●				3	4			8	9			12						

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社共栄コア

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	2 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	3 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	4 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	5 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	6 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	7 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	8 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	9 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	10 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	11 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	12 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	13 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	14 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	15 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	16 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー	17 1 人権 2 生きる 3 経済と雇用 4 環境と衛生 5 性別平等 6 健康と福祉 7 持続可能な開発 8 畜産と生物多様性 9 緊急事態 10 人権と平和 11 住む環境 12 つくる責任 13 体験と文化 14 海洋と水資源 15 緑と生き物 16 幸福と良き 17 バイオマスエネルギー
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		ゴミ分別の徹底による、廃棄物処分量の削減に努めている。また、有害廃棄物は発生させていない。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・【予定】オフィスの照明をLEDに随時切り替える(2022年度内に3分の1の切り替えを目標とする) ・【予定】電力使用量の確認・把握により省エネへの取り組みを行う。2022年度内を予定。						7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・年間を通して気温に応じた服装での勤務を推奨し、空調設備の省エネを推進している。 ・【予定】簡易計算シートを用いてCO2排出量の算出を行う。2022年度内を予定。		2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		環境に配慮した資材(再生紙利用・オフィス備品の再活用等)を用い、生物多様性保全に配慮している。					6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		裏紙の再利用を促進している。								9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水コマを設置し、節水に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5		14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認																				

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社共栄コア

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1 1 人権と社会不平等 2 環境 3 持続可能な開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	2 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	3 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	4 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	5 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	6 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	7 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	8 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	9 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	10 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	11 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	12 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	13 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	14 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	15 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	16 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー	17 2 人権 3 環境と開発 4 教育 5 健康 6 生産と消費 7 気候変動 8 経済成長 9 経営革新 10 人権 11 住まい 12 つど開拓 13 未来の責任 14 経済成長 15 緑 16 幸福 17 バイオマスエネルギー			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		顧客からクレーム等が発生した際は速やかに社内で共有し、改善と再発防止に努めている。			3.9							9				12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		業務上で制作する自社用・クライアント用販促ツール等では、誰もが見やすい文字の大きさや色使いなど、ユニバーサルデザインを意識したデザインで制作するよう努めている。									9.1	10	11.7						17			
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	地元産の農水産物を使ったノベルティ使用を積極的にクライアントに提案し、採用されている。	2.3 2.4								7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15	17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●										7					12.2	13.1			15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	【予定】約1000平米の自社名義の水田を借り上げ、社員で稲作を始める計画である。実施は2023年5月を予定。	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●																			17		
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		被災地域の子ども達へお菓子を配布するイベントを実施するなど、地域の復興支援の活動を行っている。	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16															17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		地域のハザードマップを確認し、従業員に周知している。			4										11.5	13.1				16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4									10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●														9		11	12	13.1			
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発																							